

9月定例議会

行政報告

(2)

健康推進課

成人検診事業は全地区で終了しました。

集団検診の受診状況は、特定健康診査2066人、一般健康診査1072人、胃がん検診1967人、大腸がん検診3173人、胸部総合検診3691人、喀痰検査89人、前立腺がん検診1175人、肝炎ウイルス検診11人、子宮頸部・卵巣がん検診747人、乳がん検診779人、骨そしょう症検診400人でした。

母子保健事業は、乳児と中学生のふれあいを目的として思春期ふれあい体験事業を実施し、合川中学校の3年生、11人が参加しました。献血実施状況については、7月末現在で全血献血340人です。



合川中学校の男子生徒も参加して行われた「思春期ふれあい体験」

国民健康保険合川診療所
外来患者は、4月から7月までは4648人で、前年同期対比334人の減、診療収入は、前年同期対比で2947千円の減収です。

産業部関係

農林課

あきたこまちの出穂期は、平年より1日遅い8月6日で収穫見込みは平年並みとなっています。きゅうり、トマト等については、全国的な日照不足、長雨の影響により収量が半減しているものの単価が高かったため販売額は1〜2割の減額に留まっています。

7月18・19日発生の梅雨前線豪雨災害の農地・農業施設被害は、揚水機、農業用排水路、農地等の被害が目立ち、復旧が緊急を要する揚水機9箇所は応急本工事として査定、工事も終了しています。また、林道災害は、国庫補助申請分は8路線で8箇所です。

商工観光課

新たな雇用創出取り組み事業のふるさと雇用再生臨時対策基金事業に係る県の認可を受けて、7月2日に市と北秋田名物株式会社間で観

光宣伝・物産販売支援事業委託契約が取り交わされ、8月11日から営業を開始しました。

企業誘致関連では、東京ビッグサイトを会場に企業誘致フェアが開催され、大野台工業団地や七日市工業団地等への誘致案内や周知活動を実施しました。

中心市街地活性化対策は、8店舗を事業認定して空き店舗対策に取り組んでいます。

観光振興関係では、7月4日には花の百名山で知られる森吉山阿仁スキー場のゴンドラ運行が開始され、高山植物や大自然の森吉山を鑑賞する人々に賑わっています。また、全国マタギサミットが阿仁地区で開催され、日本に点在する「マタギ」と呼ばれる伝統狩猟者が一同に会し交流を深めました。

8月1日には首都圏合川会の総会が東京上野東天紅にて開催され、北秋田市の課題と将来ビジョンについて市長が挨拶をして故郷の近況を説明し、情報交換と交流を図りました。

建設部関係

都市計画課

都市計画道路 太田川口線は、最終工区を7月3日に工事契約を締結しました。これにより、平成18年からの都市計画街路事業太田川口線は延長

400m、幅員16mが9月末で完成の予定です。

9月26日には、県と合同で主要地方道鷹巣川井堂川線、都市計画道路太田川口線の開通式を予定しています。

建設課

地域活性化・生活対策臨時交付金事業は、計画16路線のうち測量設計業務委託7件が完了し、道路改良工事9件を発注して、5件が完成しました。

道路新設改良事業は、道路改良工事1件用地測量業務委託1件、道路詳細設計業務委託1件をそれぞれ発注しました。

地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業は除雪機械整備の除雪ドザー1台を発注し、除雪グレーダー1台及びロータリー除雪車1台、それぞれ仮契約を締結しています。流雪溝整備の測量設計業務委託1件、道路維持工事の計画13路線のうち3件を発注しました。

また、7月18日、19日の梅雨前線豪雨災害については、河川災害9件及び道路災害8件の測量設計業務委託が完了しました。

上下水道課

公共下水道事業は、鷹巣処理区の管渠詳細設計業務及び地質調査業務をそれぞれ発注しました。

農業集落排水事業は、道城地区の処理施設機械設備・電気設備工事1件を発注しました。

浄化槽市町村整備推進事業の工事の発注状況は、5人槽1基、7人槽3基の計4基となっています。

上水道事業は、配水管布設工事2件が完成しております。また、配水量計更新工事及び緊急連絡管布設工事測量設計業務委託2件を発注しました。

簡易水道事業は、小猿部簡易水道塩素滅菌装置更新工事等3件を発注しました。また、森吉・合川地区統合簡易水道施設整備事業浄水場他施設設計業務委託、向黒沢簡易水道増圧工事設計業務委託2件を発注しました。

消防本部関係

常備消防

5月から7月末までの災害件数は、火災は5件で建物火災4件、車両火災1件です。

救急出場件数は331件、搬送人員は324人で、内訳は急病222人、一般負傷31人、交通事故28人、その他43人となっています。また、救助出場は19件で7人を救出しました。

大型店舗の特別査察を行い、消防設備等の不備の是正指導をしました。4月1日から7月末まで住宅用火災警報器の補助金交付件数には、19自治会で364世帯となっています。

非常備消防

5月31日に約130人の消防団員が参加して水防訓練、6月28日には約250人の参加で消防訓練大会が、いずれも森吉地区で開催されました。7月18日、19日にかけて大雨洪水による災害では、延べ約4000人の水防団員が出勤し、冠水地域住民の避難誘導、河川の警戒、溢水による土壌積み等の活動を行い、災害防止に努めました。



日頃の訓練成果を発揮した「北秋田市消防訓練大会」

教育委員会関係

総務課

統合に伴う旧童森小学校の校舎解体工事は、工期を10月上旬までとして解体作業が進められています。あきたリフレッシュ学園について

は、体験入園者を含め学園生6人を受け入れて事業を進めています。夏休み中に予定した、まどびの里子ども自然村は、市内3年生以上の

小学生を対象に募集を行いました。参加申込者が少なく、今年度は中止しました。

学校教育課

全県交通安全子ども自転車大会では、旧童森小学校のお家芸を見事に引き継ぎ鷹巣南小学校が初優勝を果たしました。

今年度の英語活動を支援する外国語指導助手5人への辞令交付が行われ、各小・中・高の児童生徒の英語力の向上に努めています。

子どもたちの安全・安心を守るために、学校安全ボランティア等を対象としたスクールガード養成講習会を開催しました。

合川高等学校では、7月31日に中学生の1日体験入学が行われ、県北地区中学校11校から生徒、保護者、引率者を含めて75人の参加がありました。

生涯学習課

子育てを支援する自主活動の展開を目指して、子ども会育成連合会設立総会が、7月12日に開催されました。

北秋田市成人式が8月15日に文化会館で開催されました。本年度の対象者は442人で、344人が出席し、恩師をはじめ関係者からの祝福と激励を受けて成人としての誓いを新たにしました。公民館定期講座は、多くの市民が

400m、幅員16mが9月末で完成の予定です。

建設課

地域活性化・生活対策臨時交付金事業は、計画16路線のうち測量設計業務委託7件が完了し、道路改良工事9件を発注して、5件が完成しました。

道路新設改良事業は、道路改良工事1件用地測量業務委託1件、道路詳細設計業務委託1件をそれぞれ発注しました。

地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業は除雪機械整備の除雪ドザー1台を発注し、除雪グレーダー1台及びロータリー除雪車1台、それぞれ仮契約を締結しています。流雪溝整備の測量設計業務委託1件、道路維持工事の計画13路線のうち3件を発注しました。

また、7月18日、19日の梅雨前線豪雨災害については、河川災害9件及び道路災害8件の測量設計業務委託が完了しました。

上下水道課

公共下水道事業は、鷹巣処理区の管渠詳細設計業務及び地質調査業務をそれぞれ発注しました。

受講され、学習や交流の場として順調に運営されており、今後も市民が生活の豊かさや心の豊かさを見いだす機会を提供し、学習意欲の向上に努めます。

中央公民館で、文化財総合的把握モデル事業の一環としてNHK解説委員の毛利和雄氏による、「文化的景観とまちづくり」と題した講演と文化財とまちづくりをテーマにシンポジウムが行われ、参加した市民は熱心に聞き入っていました。



「文化財とまちづくり」のテーマで行われたシンポジウム

スポーツ振興課

合川地区で水泳、ミニテニス、バドミントンのスポーツ教室が行われ、73人が参加して、各種目で楽しく汗を流しました。

森吉総合スポーツセンターで家庭婦人・8人制バレーボール大会が開催され、参加した選手は地域や家族の応援を背にチームワークを発揮し、楽しみながら試合に臨みました。